Perplexity Computer の Multiagent と知財実務

公開資料による調査と公報対比 ｜ 2026 年 11 月 19 日時点

調査の要旨

競合の公開公報を追っていると、登録時に請求項の限定が変わり、開発部門に聞くべき事項も変わる。Multiagent の知財実務上の価値は、このような変更を発見した担当が別の担当に伝え、公報対比表と製品側の確認事項を一緒に更新できる点にある。最初の試行には、新着特許監視（SDI）で抽出した重要案件の二次調査が適している。

Perplexity は 11 月 17 日（米国時間、日本時間 18 日）、Computer と teammates に Multiagent を発表した。TechnoEdge は 18 日に国内で報じた。公表ベンチマークには異種モデル 4 体の利点が見られるが、特許調査の再現率や侵害予防調査の正答率は未確認である。本報告は実機評価を含まず、公報の対比は原資料を用いて行った。［1–4］

何が新しくなったか

従来の Ultra でもリード役は仕事を分割できた。Multiagent では、各担当が証拠や疑問点を直接やり取りし、共有ファイルの変更を調整する。依頼者との窓口はリード役で、追加指示は関係する担当へ伝わる。実行中は各担当とモデルを確認でき、スレッドを止めると全体が停止する。［1, 2］

リード役の既定は Claude Fable 5.2。標準の分担先は Claude Opus 5.5、GPT 6.1 Sol、Gemini 4 Carbon である。最大 16 はリード役が割り振れるエージェント数で、複数の担当が同じモデルを使える。依頼文でモデルを指定でき、Fable 5.2 と GPT 6 Astra も指定時や必要時に分担側に入る。［1］

知財の問いに応じたモードの選択

モード	情報が流れる経路	適した依頼例（本報告の提案）
Ultra	各担当からリード役に報告	複数国の公報を定型項目で要約する。
Multiagent	担当同士が証拠を交換し、リード役が統合	分割出願の発見を権利状態担当へ伝え、対比表を更新する。
Model Council	同じ問いを独立に検討し、一致点・相違点を整理	同一の請求項の用語について、有力な解釈と対立する読みを集める。

各モードの動作は Perplexity の公式比較による。用途例は知財実務への当てはめ。［1］

相互確認を有効にする条件

一度共有した誤訳や古い請求項を全担当が採用すると、同じ誤りがそろってしまう。重要案件では、照合担当に原本と識別番号を渡し、最初の担当が付けた結論を伏せて読み直す。担当者間の一致を、独立した裏付けとして扱わない。

公表性能と利用コスト

発表時に示された性能比較は 4 体構成である。異種 4 体のチームと、各チームのリード役と同じモデルを 4 体使った場合を比べた。2 種類の課題で混成チームが上回ったという結果は、同じ人数でも構成が成績を左右し得ることを示す。［3, 4］

評価課題	Perplexity の報告値	知財実務への読み替え
Terminal-Bench 4.1	異種 4 体の改善幅は＋0.008〜＋0.125。最高は Gemini 4 Carbon をリードにした 0.727。Carbon のみ 4 体は 0.652。	端末上の作業を完遂する能力の評価。調査用データ処理には関係するが、請求項の解釈精度は測っていない。
WANDR	異種 4 体の改善幅は＋0.015〜＋0.064。別の比較では、同種 4 体が単体より全 4 構成で高得点、うち 3 構成で短時間だった。	多数の根拠付きレコードを収集するウェブ調査。公報一覧の構造化に似ている一方、特定国の有効権利の網羅性は別途検証する。

スコア差は元の尺度での絶対差。WANDR 公開データセット全体は 500 課題。製品発表時の比較が全 500 課題を使用したとは確認できない。［3–6］

公表されたドル額と実際の契約

各ベンチマークで最高成績の混成チームに限ると、1 回の報告コストは Terminal-Bench で 10.31 ドル（同種 4 体は約 13 ドル）、WANDR で 54.50 ドル（同 66.41 ドル）だった。利用者のスレッド別請求額や、単体実行に対する節約額は、この比較からは算出できない。［3, 4］

発表時の対象は Web 版の Max と Enterprise Max。米ドル建て公開価格は個人 Max が月 200 ドル、Enterprise Max が 1 席月 325 ドルで、法人の直接決済プランには月 15,000 クレジットが付く。管理者は組織プールの利用上限を設定できる。Multiagent は消費が大きく、個々の調査ではスレッドの実消費を記録する。［3, 4, 8–10, 19］

どんな仕事なら費用に見合うか

別の研究チームは、4 種の課題にまたがる 180 構成を比較し、並行して解ける課題と、順序依存が強い課題で、エージェントを増やした効果が異なることを示した。Perplexity 製品の評価とは別の研究である。知財では、検索経路を複数に広げる作業と、単一の請求項の文言を最後まで一貫して読む作業を分けて試す根拠になる。［7］

知財業務への適用と分担の設計

分担を決めるときは、担当の名称よりも「発見した事実で、誰の次の作業が変わるか」を定める。以下は提案であり、各国データベースの接続や商用データの自動取得を前提にしない。

業務	エージェント間で引き継ぐ情報	人が確認する成果物
新着特許監視（SDI）	分類担当が重要公報を選び、ファミリー担当が分割・登録を照合。変更した限定を技術担当へ渡す。	前回との差分、注目理由、開発部門への質問。
先行技術・無効資料	分類、日英同義語、引用系列、非特許文献を分担。別経路で見つけた用語を検索式へ戻す。	基準日前の公開根拠、文献別の構成要件対比、未発見要件。
侵害予防調査（FTO）	国別の権利状態担当が対象請求項の版を特定。対比担当が不足仕様を開発部門への質問に変える。	国・時点・対象行為ごとの台帳、現行請求項、判断保留の理由。
IP ランドスケープ	特許側の技術分類と市場側の用途・事業区分を別に調べ、両者の対応と例外を確認する。	ファミリー集計の定義、企業名の名寄せ、仮説を支持・反証する出典。
中間応答・知財 DD	応答では拒絶理由、引用箇所、補正根拠の担当を連携。DD では権利一覧とライセンス条項を突き合わせる。	応答なら当初明細書の根拠と残る相違点。DD なら契約上の例外と原条項。

先行技術を探す場合の具体的な流れ

最初に対象請求項を要件に分け、基準日と調査目的を固定する。検索担当は検索式、データベース、実行日、ヒット件数、採否理由を保存する。非特許文献は公開日を裏づける資料も残す。新しい分類や旧称を得たら、どの検索に追加し、どの文献が増えたかを記録する。

日本の新規性の検討では、一つの引用発明と対象請求項を対比する。別文献や別実施形態から要件を寄せ集めた表には、組合せを必要とする箇所を明示する。進歩性の検討に回す場合は、主引用発明との相違点、組合せの動機付け、それに反する事情を別欄に置く。［12］

Perplexity には引用付き特許検索の別機能「Perplexity Patents」もある。Multiagent 発表資料では、日本を含む国別の全公報収録率や商用 DB への接続保証は示されていない。専用 DB で確定した母集団を、契約上可能な範囲で渡す運用なら、検索漏れと読取り誤りを分けて評価できる。［1, 13, 18］

経営に返す IP ランドスケープの例

半導体製造のデジタルツインなら、特許担当が装置制御と工場全体の計画を区別し、市場担当が導入事例の対象工程を原資料から抜く。同じ企業・工程で両者が結び付く場合に、その接点を事業仮説として示す。関連特許の件数だけで商用導入や売上への寄与を推定しない。

公報対比の実例　トイレットロール

大王製紙の特願 2018-232716 について、公開時と登録時の特許請求の範囲を照合した。対象は同じ日本出願の二つの公報である。エンボスに注目すると、どの製品仕様が比較に必要かが版によって変わる。［15, 16］

照合項目	公開時　特開 2020-92824	登録時　特許第 7033529 号
公報発行日・請求項数	2020 年 6 月 18 日。請求項は 2 項。	2022 年 3 月 10 日。請求項は 1 項。
請求項 1 の共通条件（一部）	2 プライ、巻径 110〜115 mm、巻長 36〜40 m。ほかに紙厚、巻密度、空隙率、巻硬さを限定。	左記の条件が請求項 1 に引き続き記載されている。
エンボスの形状・配列	請求項 1 ではエンボス加工を特定。凹部の底面形状、中心間隔、配列角度、谷線部は請求項 2 に記載。	請求項 1 に形状・配列・谷線部を明記。中心間隔 4.5〜5.5 mm、紙幅方向に対して 45°の格子配列を含む。
加工方式と凹部の寸法	請求項 1・2 にシングルエンボス、凹部面積・深さの範囲を列挙していない。	請求項 1 にシングルエンボス、凹部面積 1.0〜2.5 mm²、深さ 0.5〜2.0 mm を明記。

比較箇所は公開公報 2 頁「特許請求の範囲」と特許公報 1 頁「特許請求の範囲」。表は差分の説明のための抜粋要約である。［15, 16］

FTO で担当者に返すべき問い

仮に製品票に「2 プライ、巻長 38 m、巻径 112 mm、エンボス加工」とだけあれば、数値二つは範囲内でも、加工方式や凹部の面積・深さは不明である。版を照合する担当がこれを発見した時点で、製品担当には工程票・寸法の測定記録を、図面担当には間隔・角度・谷線が読める図を求める。形状が不明な欄には「未確認」と記入する。

日本では技術的範囲は請求項に基づき、用語の意義の解釈には明細書・図面を考慮する。上記は公報間の差分確認である。現時点の権利状態、訂正等、審査経過、実際の製品証拠は別途確認を要する。海外展開ならファミリーを国別に展開し、欧州では単一効の有無と各国移行後の状態に応じて参照する登録簿を選ぶ。［13, 14, 17］

導入試験と実務用の依頼文

公開情報による比較試験

新着特許監視の過去案件から、熟練者が採否を判断済みの関連・非関連公報を混ぜて準備する。例えば 50 件を用い、公開・登録で請求項が変わった案件と、似ていても用途が異なる案件を含める。正解と採否理由は入力から除く。従来手順、Ultra、Multiagent に同じ公報・条件・納品形式を渡し、担当者が方式名を伏せて採点する。

評価したいこと	記録する指標
重要案件を拾えたか	既知重要案件の捕捉率＝拾えた既知重要案件数÷既知重要案件数。採用候補の適合率も併記する。
原文に戻れるか	公報番号・版・請求項番号・根拠位置がすべて正しい行の割合。重大な誤りは件数と内容を別記する。
追加費用に見合うか	スレッドの消費クレジット、完了までの経過時間、人の修正・確認時間、追加発見した重要案件数を並べる。

閉じた母集団の捕捉率は、世の中の全特許に対する再現率と区別する。次に探索自体を比べるときは、同じ基準日で各方式が見つけた固有の候補も専門家が判定する。重大な見落としが出たら原因を、検索漏れ、版の取り違え、根拠の誤読、統合時の脱落に分ける。

試行用プロンプト　競合特許の二次調査

添付の公開公報リストについて、対象国を日本、調査基準日を［年月日］として、登録時に請求項が変わった案件を特定してください。検索できた資料名と未取得資料を記録し、公開版と登録版の照合、構成要件の抽出、別担当による原文照合を分担してください。変更を見つけた担当は対比表の担当に公報番号と根拠位置を渡してください。

結果は一行一要件とし、出願番号、公報番号と種別、請求項番号、変更前後の要旨、頁、参照先、確認日、要確認事項を出力してください。見解が分かれた箇所は両方の根拠を残してください。最後に、開発部門へ聞くべき仕様を、判断を左右する順にまとめてください。

未公開発明や契約を扱う前に

Enterprise について、同社は顧客データの学習不使用、セッションの添付ファイルの 7 日後削除、管理者によるモデル・コネクタの制御を説明している。未公開発明、製品図面、ライセンス契約を扱う際は、契約上の入力可否、外部検索語に含められる情報、保存先、利用可能なモデルとコネクタを案件ごとに確定する。評価記録と根拠公報は社内の所定の保存先に残す。［9, 11, 19］

参考文献

2026 年 11 月 19 日確認。資料名のリンクから原資料を開ける。番号は本文と対応する。

［1］Perplexity「Computer のマルチエージェントのエフォートレベルのご紹介」　2026 年 11 月 17 日。製品仕様、モデル編成、モード比較。

［2］テクノエッジ「Perplexity Computer に『Multiagent』登場」　2026 年 11 月 18 日。調査の起点となった記事。

［3］Perplexity 公式 X 発表スレッド　2026 年 11 月 17 日。提供対象、評価差、費用。投稿内容は公開ミラーでも照合。公開ミラー

［4］AI Primer, Perplexity launches Multiagent teams that mix models　2026 年 11 月 17 日。上記投稿の比較条件、コスト、速度比較の再掲。

［5］Terminal-Bench, Terminal-Bench 4.1　ベンチマーク作成者による評価課題とバージョンの説明。

［6］Perplexity AI, WANDR dataset card　ウェブ調査ベンチマークの課題構造、500 課題、評価方法。

［7］Yubin Kim ほか, Towards a Science of Scaling Agent Systems　2025 年 12 月、arXiv:2512.08296。分担構成と評価課題の比較研究。

［8］Perplexity Help Center, Perplexity Max　個人 Max の米ドル建て利用料金。

［9］Perplexity Help Center, What is Enterprise Max?　法人プランの価格、クレジット、データの取扱い。

［10］Perplexity Academy, Managing Computer credits　組織のクレジット、上限、残高と停止時の挙動。

［11］Perplexity「Computer へのセキュリティ実装について」　Enterprise のモデル・接続先の管理、データ保持、監査ログ。

［12］特許庁「特許・実用新案審査基準」第Ⅲ部第 2 章　新規性・進歩性の判断と対比の方法。

［13］INPIT「特許情報プラットフォーム（J-PlatPat）」　公報、審査書類、経過情報の確認窓口。

［14］欧州特許庁 European Patent Register FAQ　登録簿が扱う手続、各国登録簿・補足情報の位置付け。

［15］特許庁「トイレットロール」特開 2020-92824　2020 年 6 月 18 日、2 頁、請求項 1・2。公報原本 PDF。

［16］特許庁「トイレットロール」特許第 7033529 号　2022 年 3 月 10 日、1 頁、請求項 1。特許公報原本 PDF。

［17］e-Gov 法令検索「特許法」　第 70 条第 1 項・第 2 項。特許発明の技術的範囲。

［18］Perplexity, Perplexity Patents, Email Assistant, and flight status　特許検索機能の発表。

［19］Perplexity「Perplexity Computer のご紹介」　クレジットの確認方法と Enterprise データに関する FAQ。